危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章（防衛功労）

元 １等陸尉　**中村　将広**（まさひろ）さん(61)　＝　静内ときわ町

中村将広さんは、昭和55年に陸上自衛隊に入隊し、千歳や札幌で勤務した２年６か月以外を静内駐屯地で勤務され、平成27年に定年退職するまでの間、短SAM射撃小隊長や管理小隊長、補給科長などの要職を歴任されました。

「平成23年の東日本大震災直後に、派遣隊員のカウンセラーとして岩手県釜石市に派遣となりました。現地の想像を絶する被害状況を目の当たりにしたとき身震いしたのを思い出します。今回の受章は、妻の支えとともに、上司や先輩の指導、同僚や後輩の協力があったからこその受章であり大変感謝しています」と述べました。

瑞宝単光章（消防功労）

元 日高中部消防組合消防司令　**江田　禎敏**（さだとし）さん(67)　＝　静内中野町

江田禎敏さんは、昭和50年に日高中部消防組合消防士に採用され、以来、平成23年に同消防司令として平成28年の定年退職までの40年余りの長きにわたり消防業務に精励し、職員の育成や技術の向上に努めるとともに、消防施設の整備拡充など消防体制の充実強化に尽力し、消防行政の発展に大きく貢献されました。

「価値ある叙勲をいただき大変ありがたい。地域の方々や先輩の指導、消防職団員の協力のおかげで長く勤めることができました」と述べました。

新ひだか町教育委員会表彰 教育奨励賞

令和４年度上半期において、優秀な成績を収められた児童へ久保田教育長から表彰楯が贈られました。

池田　美咲（みさき）さん（12歳、三石小６年）

第46回北海道道場少年剣道大会個人戦小学生女子の部において準優勝を果たされました。

秋の叙勲

瑞宝双光章（児童福祉功労）

現 青葉保育園施設長　**亀田　淨**（きよし）さん(80)　＝　三石本町

亀田淨さんは、昭和40年から青葉保育園施設長として57年余りの長きにわたり、子どもたちの福祉向上と健やかな成長に対する強い信念を持ち、地域の子育て支援の発展や児童福祉向上に尽力されました。

また、平成３年から平成25年までは人権擁護委員として、人権相談や人権の考えを広めるべく先頭に立って活動し、公共の福祉向上に大きく寄与されました。

「何事にも共生を心掛け、互いに助け合える社会になるよう努めてきました。支えてくれた家族にも感謝しています」と述べました。

瑞宝単光章（消防功労）

元 日高中部消防組合三石消防団分団長　**齊藤　雅宣**（まさのり）さん(69)　＝　三石豊岡

齊藤雅宣さんは、農業に従事する傍ら、昭和55年に日高中部消防組合三石消防団に入団し、平成27年からは分団長を歴任され、令和３年に退団するまでの41年余りの長きにわたり、消防団組織の整備充実に取り組んだほか、若手団員の指導育成に尽力し、地域の予消防業務に大きく貢献されました。

「身に余る光栄です。受章できたのは、地域の方々や先輩の指導、後輩、消防団員や職員の協力のおかげです。家族の協力にも感謝しています」と述べました。

北海道社会貢献賞

本庄　康浩（やすひろ）さん(67)　＝　静内御幸町

本庄康浩さんが、自治功労者として北海道社会貢献賞を受賞し、12月21日に大野町長から表彰状が伝達されました。

本庄さんは、昭和54年に旧静内町に奉職以来、職務に精励し、市町村合併や行財政改革などに積極的に取り組んだほか、平成26年からの８年間は新ひだか町副町長として町政を支え、厳しい町財政の健全化やコロナ対策などさまざまな分野において力を注ぎ、地方自治の振興発展に寄与されました。

「仕事としてやってきたことの積み重ねが認められ、大変光栄に思います」と述べました。